

新型コロナウイルス感染防止対策基本方針

1. 感染防止対策について

聞き書き甲子園における全てのプログラムおよび事務業務を行うにあたっては、以下の基本方針に従い感染防止対策を徹底する。

(1) 「3つの密」の回避

密閉空間、密集場所、密接場面という条件が同時に重なることを避けるとともに、3つの密が重ならない場合でも、リスクを低減するため、できる限り「ゼロ密」を目指す。

(2) 飛沫や接触による感染予防

- ① マスクの着用や咳エチケット等を徹底させ、飛沫感染防止をはかる。
- ② 石鹸での手洗い、消毒液の使用などで手指および手が触れる場所の消毒を徹底する。

(3) 室内換気やソーシャルディスタンスの徹底

- ① 密閉空間にしないよう、こまめな換気を行う。
- ② 席の間隔を空ける、人と人の間の距離をとる等、ソーシャルディスタンスを徹底する。

(4) 健康状態の把握

- ① 参加者及びスタッフは検温を徹底し、健康状態の把握に努める。
- ② 発熱などの症状や体調不良の兆候が見られる場合には、自宅待機とさせる。

2. 連絡体制の確立

- ① 事前に緊急連絡体制を整備する。
- ② 感染の疑いがある者が生じた場合は、接触歴等の情報をまとめ、保健所に相談する。

3. その他

- ① 感染拡大により、国や都道府県が緊急事態宣言（あるいは、まん延防止等重点措置）を発令する場合は、その方針に従う。
- ② 実施内容の変更、延期、中止の判断は、実行委員会が行う。

（令和3年2月22日 聞き書き甲子園実行委員会決定）